

昭和二十六年五月二十三日提出
質問 第八一 号

人口問題に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十六年五月二十三日

提出者 床次 徳二

衆議院議長 林 讓 治 殿

人口問題に関する質問主意書

一 昭和二十四年五月十日衆議院において「人口問題に関する決議」が全会一致をもつて可決せられたが、政府は、その議決の趣旨に従つて、いかなる措置をとつたか説明せられたい。

二 人口問題に関する対策について、総合的な企画を行い、政府の各種の施策を調整するために、事務局を有する常設の委員会の設置を必要と信ずるが、政府の所見如何。

三 人口問題の解決を促進するために、民間の人口問題研究機関(例えば人口問題研究会)を積極的に活動せしめることが必要と認めるが、これ等の団体は経済的に困難を感じているが、政府は進んで援助し、その活動を促進する考えはないか。

右質問する。